

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)をもって貸借対照表価額としている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

当期より、「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正)を適用している。

なお、この変更による当年度の正味財産増減額に与える影響はない。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	78,816	0		78,816
投資有価証券	327,641,579	12,881	0	327,654,460
小 計	327,720,395	12,881	0	327,733,276
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	327,720,395	12,881	0	327,733,276

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
現金預金	78,816	(78,816)	(0)	(-)
投資有価証券	327,654,460	(327,654,460)	(0)	(-)
小 計	327,733,276	(327,733,276)	(0)	(-)
特定資産				
小 計	0	(0)	(0)	(-)
合 計	327,733,276	(327,733,276)	(0)	(-)

6. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
野村証券			
第100回利付国債(5年)	50,000,000	50,363,050	363,050
第310回利付国債(10年)	20,254,460	21,343,792	1,089,332
大和証券			
11国際協力機構(10年)	100,000,000	104,960,000	4,960,000
11大和証券G本社(3年)	48,000,000	48,081,600	81,600
みずほ証券			
利付国庫債券第100回(5年)	59,400,000	59,827,680	427,680
SMBC日興証券			
第19回住宅金融支援機構財形住宅債券(5年)	50,000,000	50,340,000	340,000
合 計	327,654,460	334,916,122	7,261,662

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、以下のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金	50,000,000
合 計	50,000,000